

会 議 録

会議の名称	第5回 長瀬町学校統合準備委員会
開催日時	令和5年8月18日(金) 19時00分～19時33分
開催場所	長瀬町役場3階 大会議室
出席者	委員20名 事務局2名
欠席者	委員 8名
会議の内容	1 開会 2 委員長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 議事 (1) 各部会の進捗状況と内容の承認について ○総務部会 ○教育部会 ○PTA部会 (2) その他 5 事務連絡 6 閉会
会議の公開又は非公開	公開
非公開理由	—
傍聴人の数	0名
発言の内容	別紙「審議内容」のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第5回長瀬町学校統合準備委員会 次第 ・ 資料1 (総務部会進捗状況について) ・ 資料2 (教育部会進捗状況について) ・ 資料3 (PTA部会進捗状況について)
事務局	教育総務担当
会議録の作成方針	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
その他の必要事項	

審 議 内 容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

1 開会

2 委員長あいさつ

染野委員長

3 教育長あいさつ

井深教育長

4 議事

(1) 各部会の進捗状況と内容の承認について

委員長)

それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきますので、議事の進行にご協力をお願いいたします。着座のまま進行させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

まず議事の(1)各部会の進捗状況と内容の承認についてを議題といたします。各部会からの説明後に、それぞれ質疑を設けたいと思いますので、お願いいたします。

では、総務部会から進捗状況と内容についての説明をお願いいたします。

総務部会長)

総務部会の進捗状況について、染野からご報告いたします。

資料1をご覧ください。部会開催日について、5月25日(木)に第8回を、全体会後の役場3階の会議室にて開催しました。次に7月18日(火)に第9回を、午後7時から役場3階の会議室にて行いました。

続きまして内容についてです。

1 長瀬町立長瀬第一小学校スクールバス運行(案)について、児童及び保護者が、スクールバスを安心・安全に利用してもらうために、スクールバスでの乗車方法や、バス内でのルール等について話し合いを行いました。詳しい内容については、今後決定するバス事業者と相談しながら決めていくこととしました。

2 閉校記念式典名簿の確認とタイムスケジュールについて、閉校記念式典、惜別の会に招待する方の確認を行いました。雨天等に備え、体育館での開催を想定し、最大収容人数により人数を調整することとします。

また、タイムスケジュールについても、二小閉校記念事業実行委員会と調整しながら、確認していくこととします。

3 長瀬町立長瀬第二小学校閉校記念事業実行委員会の進捗状況について、二小閉校記念事業実行委員会は、記念行事部会と記念誌部会の2つの部会が設置されました。記念行事部会は閉校記念式（惜別の会）、記念品、記念碑について話し合い、記念誌部会は記念誌の発行について話し合っています。現在、どちらの部会も順調に進んでいることが確認できてます。

4 スクールバス事業者の選定方法について、プロポーザル方式とすることとしました。このプロポーザル方式とは、支払い金額の上限を提示して、仕様書の内容に同意する業者がプレゼンテーションを行い、選定委員による企画力や実績等の評価による採点によって、一番選考点数が高い業者が契約先として決定する方法となります。詳しい内容等については、今後事務局より提示されることとなります。

最後に今後について、この全体会后に第10回の総務部会を開催します。二小学校閉校記念事業実行委員会の進捗状況についても、今後、確認していきます。

以上となります。よろしくお願ひします。

委員長)

ただ今の総務部会の説明について、皆さまから何かご意見、ご質問等ございますか。ありましたら、挙手をお願いいたします。

ご意見等ないようなので、総務部会の内容について、承認をしていただける方は拍手をお願いいたします。

(拍手、多数)

委員長)

ありがとうございます。総務部会の内容については承認となりました。

続きまして、教育部会から進捗状況と内容についての説明をお願いいたします。
教育部会長)

教育部会の進捗状況について、ご報告いたします。

部会開催日、7月13日(木)第6回を開催しました。

内容は、1 学校施設・交流事業、移動できるものは早めに移動し、いらぬ物は廃棄する。全体交流会は、9月26日全校縦割り班遊び、11月1日秋祭り、12月1日演劇鑑賞をする。具体的な内容については、今後学校同士でよく話し合いを行う。引き続き各学年同士での交流会も実施していくということで、交流を進めております。二小の6年生は、中学生になるのをすごく楽しみにしていて、毎年、クラスが増えたり、仲間が増えたりすることを楽しみにしています。それがずっと続いているように思います。この6年生達と同様に、他の学年もそんなに心配いらぬようです。幼稚園、保育園が一緒だったり、スポ少とか習い事が一緒だったりするので、大丈夫なようです。ただ、細かなところ、小さいこと、そういう所を丁寧にすり合わせていける

とよいのかなと考えますので、引き続き交流事業をよろしく願います。

2 学校行事、二小校舎に横断幕を設置し、町内外に閉校となることを伝える。閉校前に地域の方や二小出身者に向けての学校公開日を選定し、実施できるように準備する。部会では具体的な日程は話し合えなかったのですが、学校公開日を設けるにしてもなかなか難しいのではないかと考えます。そこは先生方のアイデア次第かなと思いますが例えば、運動会。二小の場合は、一生懸命実施してしまうとすぐに終わってしまうので、ゆっくりめでやっています。地域密着で長瀬二小ならではの運動会をと考えますと、そこに地域の方はもとより、二小出身者が参加できたりするのではないのでしょうか。そうして、運動会が終わった後に学校公開を行ってもいいのでは考えました。ただ、運動会はもう1ヶ月後に迫っていますので、ちょっとこの企画は難しいと考えます。また、一小秋祭りに二小が参加します。二小でもお祭りを実施して、地域の方、二小出身者の方々にも参加してもらって盛り上げてもらい、その後に学校公開をと、何かやった後に学校公開できるといいのかなと考えます。そうすると、できる行事が限られてきてしまうので、6年生を送る会であったり、この閉校記念式典の時であったりとなってしまいます。学校が閉校となるので、子ども達のことを考え、記憶とか思い出をぜひ作って行って欲しいなと思います。「閉校の時に〇〇だったよね。」という、年齢が大きくなってから言い合えるような、そんな年になるといいのではないかと思います。ぜひ、記憶、思い出に残る取組をお願いします。

3 教育課程、統合後に児童のパソコン等、今はタブレットを使っているのですが、その習得度と言いますか、こっちの学校はこれが使えるのに、あっちの学校は使えないなどの差がないように、同学年の担任同士で連絡を取り合い、一定の基準ができるようになると思います。これも今作ってもらっている所ですが、小学生のうちに訪れたい場所として、二小地区を上手に活用していただきたい。総合的な学習の時間というのがありまして、その計画を一小、二小で作成してもらっているのですが、ぜひ二小地区の活用をお願いしたい。また、小中連携を密にしてもらい、荒川、川での体験活動が継続してできるよう、学校間で話し合いを行う。これは、学校運営協議会でカヌーの平井氏が、地域に貢献したいということで荒川を学習の場として、小学校から中学校にかけて、小学校では荒川は宿泊体験の中でカヌー体験をやったり、中学校は、3年生がライン下りをやったりしています。荒川という川がせっかく流れているのだから、川の素晴らしさや魅力を伝えてもらうとともに、川は怖いところでもあることを教えてもらう。川は素晴らしいところであると同時に怖いところというのを伝えていけたらいいのかなと考えます。

4 学校備品の整理、書類の内容によって、保管の仕方や保管場所について確認した。移動は最小限にすることを基本とし、可能な限り今ある物で対応する。

5 その他、学校応援団について、両校の教頭先生が中心になり組織の見直しを行う。今まで実施した交流会について、まとめたものを作成する。なかなかこれは大変な作業なのかなと考えます。例えば、二小で行っていた布草履作りは、放課後子ども教室に移し、来週実施します。結構二小のためにとまってやっていたのですが、二小参加者は2人でした。ちょっと寂しいと感じました。また、新しい形の布草履作りができあがっていくのかなと思います。今までやってきたことで残して行きたいことは、しっかり残していけるようにやっていきたいと思います。

今後について、10月12日（木）第7回を開催します。統合に向けた話し合い、先生方からアイデアをいただきながらやっていきたいと思います。以上です。

委員長)

ただいまの教育部会の説明について、皆さまから何かご意見、ご質問等ございますか。

ご意見等ないようですので、教育部会の内容について、承認をしていただける方は拍手をお願いいたします。

(拍手、多数)

委員長)

ありがとうございます。教育部会の内容については承認となりました。

続きまして、PTA部会から進捗状況と内容について説明をお願いいたします。

PTA 副部長)

PTA部会より進捗状況の説明と報告をさせていただきます。本日部長がおられませんので、代わりに副部長の私から報告させていただきます。

5月25日（木）全体会議後に会議を行いました。

内容は、1 PTA会則改定について、統合後、二小地区の役員がどのようになるのかということをお話ししました。まず、第6条関係、二小地区を1つの支部と考え、総務部、会報編集部、環境対策部、家庭教育部を設置します。第7条関係、第7支部は、二小地区である、上三区、矢那瀬区、岩田区、小滝区となります。第8条関係は、先程出ました部会の人数について、副会長7名、監事3～4名、会報編集部員7名、環境対策部員7名となり、二小地区からは4名を選出することになっております。附則です。改正は令和6年4月1日から効力を発する。また、役員任期について令和6年度のみ二小地区は、通常2年になっているところを1年とする。その翌年、令和7年度からは2年任期とするということで決まりました。

2 PTA会費についてです。それぞれの学校にあるPTA予算については、統合するために無理に使い切るのではなく、子供の人数の比率にある程度合わせて繰越金をお互い持ち合い、令和6年度からスタートすることに決まりました。PTA会費に

については、一小的の金額に合わせるということで決まりました。

3 資源回収です。一小、二小で回収方法がそれぞれ違うので、今後どのように継続していけるかを、部会の方で検討していきたいと思えます。

今後についてです。本日、第7回の会議を行います。また、上三区、矢那瀬区、岩田区、小滝区の活動費について話し合いを行う予定です。またこれは、育成会とも連動させていく予定になっておりますので、そちらと兼ね合いながら行っていきます。以上となります。

委員長)

ただいまのPTA部会の説明について、皆さまから何かご意見、ご質問等ございますか。

ご意見等ないようなので、PTA部会の内容について、承認をしていただける方は拍手をお願いいたします。

(拍手、多数)

委員長)

ありがとうございます。PTA部会の内容については承認となりました。

(2) その他

委員長)

続きまして、議事の(2)その他について、事務局から説明をお願いします。

事務局)

それでは事務局より2点ほどご連絡いたします。まず1点目でございますが、すでにご承知かと存じますが、確認の意味を含めご連絡いたします。長瀬第二小学校での閉校記念式典は、令和6年3月2日の土曜日に行くこととなっております。時間等のスケジュールについては、先程もご報告がありましたとおり、これから決定となりますが、皆さまにはご招待させていただく予定ですので、ご参加いただきますようお願いいたします。もう1点ですが、広報9月号に、統合準備委員会の特集を、見開きで掲載いたします。統合準備委員会だよりも出しているのですが、見ていらっしゃる方や、よくわからないとおっしゃる方がいましたので、「統合だより」よりも詳しく、また、皆さんが知りたいような通学経路の話、学用品の話、PTA組織の話、学校の交流事業の話等を、掻い摘まんで広報に載りますので、皆さまもご承知いただければと思います。よろしくようお願いいたします。事務局からは以上となります。

委員長)

全体をとおして、皆さまから何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。

委員)

総務部会にお伺いしたいのですが、ジャージをサイズアップして購入したいという保護者がかなりいらっしゃり、今すでに購入できるのかということと、中学校のジャージは長男が着ているのですが、結構余裕をもって着ているのと、値段も結構するので、今後、二小で着ている白い体操服については、サンキなどで売っているような、代用品での使用ができるのでしょうか。

事務局)

それでは事務局より回答いたします。学用品の購入については、業者からは正式な回答はまだとなりますが、先日元請けの方がお見えになり、近々販売できるようになると、いつになるとははっきりとは申し上げられませんが、そのようにおっしゃってました。また、当面の間は一小、二小、中学のものと混在して使用していいことになってますので、小さくなってしまった等で買い直す場合は、現在の学校指定を購入していただければと考えます。

委員)

その内容は広報に載せていただけるのでしょうか。

事務局)

広報にも掲載させていただきますが、誌面の都合上、あまり細かくは掲載できません。

委員)

今から準備している部分があるので、情報については学校からでもいいが公開してもらわないとわからない。もっと発信してもらいたい。

事務局)

わかりました。学校とも相談しながら情報発信させていただきます。なお、広報については、繰り返しになりますが誌面の都合で細かいところまでは載せられませんので、ご理解をお願いいたします。

委員長)

その他に何かご質問等ございますか。細かい部分についてはわかりづらい部分があるでしょうから、どんどん意見は出していただければと思います。

副委員長)

確認になりますが、広報に掲載されるということですが、この統合準備委員も校正に参加するのは可能なのでしょうか。それとも、教育委員会での校正となるのでしょうか。

事務局)

9月号の広報に掲載となりますと、すでに最終稿に入ってしまったので難しい

ですが、もしこの後印刷してお配りし、見ていただき何かご意見があればお話いただくということならば可能となります。

副委員長)

内容について、掻い摘まんでということなのですが、それが一人歩きしてしまう可能性もありますし、統合準備委員会の委員が記事内容について知らないということでは示しがつきません。そのため確認させてもらえたらと発言しました。

事務局)

記事内容は、基本的には今まで統合だよりで載せてきた内容とほぼ同様となります。新たな情報を載せている訳ではございませんので、ご承知おきください。この後、印刷してお配りさせていただきます。

委員)

もう1点だけ教えてください。スクールバスについて、バスを使って登校する日についても、これから決めていくということなのでしょうか。

事務局)

バス事業者については、先程もご説明したとおりプロポーザル方式にて決定させていただきます。予定としましては、年度当初慣れるまでは添乗員を付けることとし、その後は子ども達だけで登校してもらうことを想定しております。どうしても金額的に1年間添乗員を付けることは厳しいです。また、1年間添乗員を付けているのは県内でもほとんどありません。あとは、ボランティアに頼めるのかどうかということが、総務部会での検討課題となります。

委員)

他の地域で、具合が悪くなった際の対応について、どのようにしているのでしょうか。

事務局)

町で参考にさせていただいているのは、昨年統合した行田市で運行してるバス事業者となります。基本的には運転手が、体調不良者に対応してもらいます。救急用品も常設して対応しているので、当町も同様にと考えております。

委員長)

その他に何かありますか。

本日、予定をしておりました議事はすべて終了しました。ここで本日の委員長の任を解かせていただきます。皆さまのご協力、大変ありがとうございました。

5 事務連絡

事務局)

委員長ありがとうございました。それでは5事務連絡でございますが、次回の統合準備委員会の日程を確認させていただきます。次回につきましては11月頃。日にちはまだ決定しておりませんが、11月に予定させていただきたいと考えますので、よろしく願いいたします。追加資料の配付につきましては、一度閉会させていただき、総務部会、PTA部会に移る前に、広報原稿を印刷させていただきますので、よろしく願いいたします。

6 閉会